

事務事業名	プラネタリウム公開事業	担当	教育委員会 科学教育センター 科学教育センター
政策名	1 「人づくり」～豊かなこころアップ!～	施策名	4 生涯学習の推進
成果指標	名称	単位	4 年度実績
	プラネタリウム一般公開開催日数	日	31
	プラネタリウム一般公開観覧者数	人	1534
	プラネタリウム団体利用観覧者数	人	2232
事業概要	科学教育センターは直径18mドーム式、プラネタリウム投影機及びデジタル投影用プロジェクターほか補助投影機、音響機器を備え、生涯学習の一環として上映期間中の毎週土曜日、夏季休業中（夏休み）に1日2回程度、おとな 高校生以上 200円、子ども 4歳以上～中学生 100円で一般市民に公開している。また、平日には団体利用の受け入れ、また、県民の日協賛事業として6月にプラネタリウム無料公開を実施している。		
4 年度実績・成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウム一般公開事業に関しては、予定通り31日間開催することができた。しかし、新型コロナウイルス感染対策として観覧者の人数制限を行っての実施のため、観覧者数は感染拡大前の令和元年度と比較すると約30%減となってしまった。これは、1年を通して1番来場者が期待できる夏休み期間中の観覧者制限が原因と考えられる。 ・アンケート結果より、約96%の観覧者は一般公開の内容の評価を「とても良かった」「良かった」としていることからプラネタリウム一般公開の満足度は高いといえる。 ・今年度は観覧者数の制限もなくなったこと、客層を考慮した番組選定、twitterやホームページを用いた宣伝をすることで集客を伸ばしていきたい。 ・プラネタリウム団体利用観覧者数に関しては、特に小学校においてはセンター独自の天体学習プログラムが好評で年々増加傾向にある。今後更なる観覧者数を増やすため、学習プログラムを工夫していきたい。 		
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みを利用したプラネタリウム一般公開の充実(投影回数、番組編成等) ・プラネタリウムを利用した新しい企画の計画（バックヤードツアー、親子星座早見学習等） ・プラネタリウムを用いた話題の天文現象の紹介 ・twitter等のSNSを用いた宣伝の更なる充実 ・夜間特別公開、震災特別公開など観覧者の心に残るような公開企画・運営の工夫 ・団体利用時の学習プログラム内容の工夫 		